



インフルエンザ予防接種のお知らせ

高齢者および1歳から中学生のインフルエンザ予防接種料金の一部を補助します。

インフルエンザの予防接種を受けることで、重症化や死亡の危険性を下げることができ

ます(高齢者の場合、発病予防効果が約45%、死亡を阻止する効果は約80%といわれています)。年齢が低いほど効果の割合は下がりますが、幼児では2回受けることで予防効果が高まると期待されています。

高齢者はご本人が希望する場合のみ、接種することができ

ます。意思表示が困難な場合は、ご家族またはかかりつけ医の協力により、本人の希望の意思が確認できた場合のみ接種することになります。

意思表示が不明な高齢者が接種された場合、任意接種となり全額自己負担になります。

◆接種対象者
① 65歳以上の人
② 60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で日常生活活動が

③ 2千円を超える額(接種料金は医療機関で異なります)
◆接種期間
① ②の対象者
10月1日から12月31日まで
③の対象者
10月1日から平成29年1月31日まで

◆接種時に必要なもの

- ① 予診票
- ② 健康保険証などの住所、氏名、生年月日が確認できるもの
- ③ 母子健康手帳(お子さまの接種時)
- ④ 委任状(保護者以外の人が同伴の場合)

※予診票および委任状は医療機関に備え付けられています。

※母子健康手帳を紛失された場合は、再発行しますので事前にご連絡ください。

◆指定医療機関

かかりつけ医または健康福祉課までお問い合わせください。

なお、指定医療機関外での接種には事前手続きが必要です。ので、事前にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

健康福祉課保健予防係
(☎52・7154直通)



一言体験談

●オシンコシンの滝では、水しづきが上がり、虹ができていました。めったに見ることができないので、とても嬉しく、綺麗でした。

山口 麗(竜北中学校)

●行く前までは班の皆や研修団の皆と仲良くできるか、楽しめるかと不安でしたが、楽しくでき、沢山の思い出を作ることができました。

上本 芽衣(竜北中学校)

●クルージングは、大きな滝やクマを見ることができました。海にはゴミ一つ浮かんでいなくて綺麗な海でした。

田中 星風(竜北中学校)

●研修では、日頃体験できないことを沢山体験することができました。この事を学校生活、地域活動などに生かして大切にしていきます。

三好 香乃花(竜北中学校)

●クルージングでは、ヒグマやイルカを見ることができました。熊本では見れないヒグマを見られたので、とても嬉しかったです。

井上 兼彰(竜北中学校)

ボランティア「介護予防サポーター」を募集します

健康福祉課介護保険係ではボランティア「介護予防サポーター」を募集しています。

高齢者の健康づくりの支援をしながら、ご自身の健康づくりにもつながります。主な活動内容は、健康センター・福祉センターで行っている介護予防教室での体操やレクリエーションなどの補助です。

介護予防サポーターの養成講座を次のとおり開催しますのでご参加ください。

- ◆日 時 ①11月1日(火) 13時30分～15時30分
②11月8日(火) 13時30分～15時30分
※2日の受講を以て終了となります。1日のみの受講はできません。
- ◆場 所 氷川町健康センター 会議室
- ◆対 象 者 元気な方。(居住地域、年齢の制限はありません。)
- ◆費 用 無料
- ◆申込方法 電話にてお申込みください。
- ◆そ の 他 当日は体を動かすメニューがあるため、動きやすい服装、屋内用シューズ、タオル、水筒を持参ください。

【お問い合わせ先】 健康福祉課 介護保険係 ☎52-5852(直通)

北海道大空町 人材交流事業

第11回 ふれ愛スタディin大空

8月4日から8月8日にかけて、友好町を締結している北海道大空町の中学2年生(東藻琴中学校)と氷川町の中学2年生(氷川中学校・竜北中学校・八代中学校)による人材交流事業が行われました。

この事業は、雄大な自然が広がる北海道を舞台に中学生による交流を深め、友好関係の発展に寄与し、併せてまちづくりの担い手を育成することを目的としています。

事前に4回の学習会を開催し、北海道や大空町のことを学び、研修に向きました。

熊本空港から羽田空港を経由して女満別空港に到着し、道東地区にある世界自然遺産



▲大空町の皆さんと記念撮影



▲交流会で絆を深めました

「知床」をクルージング。大自然に触れ、摩周湖見学やアイヌ民俗資料館などの施設見学も行い学習を深めました。

大空町では、山下町長をはじめ多くの皆さまに温かい歓迎を受け、保護者を交えた交流会や網走湖でのカヌー体験など大空町の大自然を思う存分満喫し、中学生同士の交流が深まりました。

来年1月には「ふれ愛スタディin氷川」として大空町の中学2年生が氷川町に来町されます。

●驚いたのは、北海道の人の心の広さです。北海道の人達は心が広く、自由を愛しているのだと思いました。

松田 光流(氷川中学校)

●クルージングでは、海岸に子グマやシカが出てとても運が良いなと思いました。1月には大空町の団員が来るので笑顔で迎えたいです。

坂田 航(氷川中学校)

●オホーツク流水館では寒さ体験をしました。とても寒くて、濡れたタオルを振っていたら凍ってカチカチになり、楽しかったです。

平田 隆星(氷川中学校)

●北海道に着いてすぐ、オシンコシンの滝と知床峠に行きました。どちらも涼しく、エゾシカやキツネ、ヒグマなどがいました。

奥村 至隆(八代中学校)

●一番心に残ったことは、大空町の友達と遊んだことです。1月には、大空町の友達が氷川町に来るので、喜んで迎えてあげたいと思いました。

鎌田 唯花(氷川中学校)

●北海道には様々な自然があ

り、摩周湖にはリスがいて可愛かったし、クルージングでは滝が流れていて綺麗でした。

新垣 聖那(氷川中学校)

●オホーツク流水館では、流水が広がる海の美しさや、そこに生きる生物の尊さを学ぶことができました。

井山 椋太(氷川中学校)

●一番心に残ったことは、大空町での交流です。どんな人があるのか楽しみにしていましたが、優しい人達だったので良かったです。

塚田 悟大(氷川中学校)

●交流の中で、大橋牧場を訪問したときに、メスの牛に名前をつけさせてもらったのがとても嬉しかったです。

村上 太陽(氷川中学校)

●北海道は壮大な景色が広がる自然豊かな場所でした。知床峠や摩周湖なども綺麗に見られて嬉しかったです。

田中 陽南子(竜北中学校)

●オシンコシンの滝や知床峠などを見学して雄大な北海道の自然を体感することができました。

田中 真里那(竜北中学校)